

オープンデータ活用地方自治体セミナー in 松江 開催概要

■主旨

島根大学ではオープンデータ（行政等が保有するデータを利用しやすい形で公開し、民間機関等の二次利用が可能なデータ）を活用して地域マネジメント（街づくり・健康福祉）の事例調査や、オープンデータを活用した経済効果に関する研究を進めています。オープンデータを活用した地域での事例は日本ではまだ少ないと言われていますが、横浜市では全国に先駆けてオープンデータの活用が広がっており、若者の力で横浜市の課題の見える化や解決に向けたアプリケーションの開発など行うアイデアソン、ハッカソンが開催されています。今回は横浜市の取組を推進されている担当者をお招きしてセミナーを開催いたします。

■日時・場所

- ・日時：平成27年10月9日（金） 午後6時～午後8時
- ・場所：島根大学法文学部 2階 多目的室1（207室）

■講演

「オープン・イノベーション 横浜の挑戦！」

講師：長谷川 孝 氏（横浜市政策局政策調整担当理事）

「温もりのあるICT活用を目指して 金沢区の挑戦！」

講師：石塚 清香 氏（横浜市金沢区地域振興課）

■主催：島根大学（Ruby・OSSプロジェクトセンター）

共催：松江市、しまねOSS協議会

※参加無料・参加を希望される方は下記お問合せ先までご連絡をお願いいたします。

●お問合せ先 野田哲夫 TEL&FAX 0852-32-6164 e-Mail: nodat@soc.shimane-u.ac.jp



■講演概要

講演 1

テーマ：「オープン・イノベーション 横浜の挑戦！」

講師：長谷川 孝氏（横浜市政策局政策調整担当理事）



講演概要：

オープンデータの取組みは、データの開放を通じて民間主導で多様なサービスの創造を促し、社会や地域の課題を解決することに大きな意義があります。

横浜市では「市民主導」、「協働・共創」により、市民団体によるウェブサービスなどが産み出されていますが、全国的に見てもオープンデータの活用による成果はまだまだ限定的と言わざるを得ません。

オープンデータの推進に関する国の政策の枠組みや横浜市の事例を御説明するとともに、多様な主体の対話や参加を通じ、オープンデータの活用により新たな価値を創発して地域活性化を実現する「オープンイノベーション・プロジェクト」の取組みを御紹介します。

講演 2

テーマ：「温もりのあるICT活用を目指して 金沢区の挑戦！」

講師：石塚 清香 氏（横浜市金沢区地域振興課）



講演概要：

市民に一番近い行政機関として、常に地域との対話を通じて「顔の見える関係」を築き、そこから浮かびあがる「課題」と向き合う区役所が、「オープンデータ」にどのような可能性を感じたのか。

金沢区のオープンデータを活用した子育てポータルサイト「かなざわ育なび.net」の誕生秘話や、その後の区をあげたオープンデータ推進の取組みを交えて、オープンデータやICTを区民価値の向上に繋げるための「金沢区の挑戦」をご紹介します。